

【ブックトーク in とよなか国際交流センター】

家族写真をめぐる私たちの歴史

在日朝鮮人、被差別部落、アイヌ、沖縄、外国人女性

“残された「在日」の家族写真を使って作品づくりをしたのが、2001年でした。作品展をするたびに、写真に写っていない事実や真実を伝えるには本をつくるしかないと考え、15年が経過しました。この本は日本社会に生きる、さまざまなルーツを持つ女性たち、在日朝鮮人、被差別部落、アイヌ、沖縄、アジア（フィリピン、スリランカ、ベトナム）出身の20代から70代の女性たち24人が「家族写真」を手がかりに自分や家族のことを綴ったものです。ページごとに詳細な注釈が入っていたり、家族写真をめぐる私たちの歴史年表が入っていたりという工夫もされています。萩原弘子さんのお話と執筆者たちのトークで、「家族写真」が持つ今日的な意味についても参加者のみなさんと語り合いたいと思います。

皇甫康子（「在日」女性の集まり「ミリネ」代表）



ミリネ編

皇甫康子責任編集

在日朝鮮人、被差別部落、アイヌ、沖縄、外国人女性

家族写真をめぐる 私たちの歴史

御奈の水書房

2016年

9/24(土)

14:00~16:30

お話:

はぎわらひろこ

萩原弘子さん(大阪府立大学教授)

ふあん ぼ かんちゃ

皇甫康子さん(「在日」女性の集まり「ミリネ」)

他、執筆者数名(調整中)

会場:とよなか国際交流センター

コミュニケーション・コモン(CC)スペース

阪急豊中駅前「エトレ豊中」6F

(大阪府豊中市玉井町1-1-1-601)

参加費:無料

※終了後、16:30~17:30に同会場にて交流会があります(交流会参加費 700円、軽食付)。あわせてお申し込み下さい。

定員:50人(要申込、先着順)

主催:とよなか国際交流センター

「在日」女性の集まり「ミリネ」

申込・問合せ:

公益財団法人とよなか国際交流協会

(指定管理者)

TEL 06-6843-4343/FAX 06-6843-4375

E-mail atoms@a.zaq.jp (水曜休館)